

Title	三田史學會例會；大学院修士課程卒業論文題目
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1960
Jtitle	史学 Vol.33, No.1 (1960. 12) ,p.121- 122
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	彙報
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19601200-0121

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

ぶる大なるものがある。よつて著者に文學博士の學位を授與する
價値あるものとみとめる。

昭和三十四年十二月二日

主査委員

慶應義塾大學文學部教授 文學博士

國史擔當 松本芳夫

慶應義塾大學文學部教授 文學博士

國史擔當 今宮新

慶應義塾大學文學部講師

考古學擔當 藤田亮策

三田史學會例會

第四六二回例會 卒業論文發表會

昭和三十五年二月一日、二日 於三十一番教室

左に卒業生諸君の論文題目を掲げる。

國史專攻

日本母系制の研究

淺岡道子

徳川時代に於ける日本橋魚市場

飯田浩

古代浦島傳説の史的構造

林廣一

吉田神道についての一考察

——吉田兼俱の事歴を中心として——

板倉知雄

江戸・横濱間鐵道免許をめぐる外交問題

加藤二郎

郡司制度の特殊性について

柿本昌宏

日本初期自動車文化

小林義明

俘囚についての一考察

前田禮子

橘宿彌諸兄

松浦節

太政官札發行當初の流通についての一考察

三井高宣

本木昌造論

松島忠

織田信長の本願寺對策

太田充

——石山戰爭——

中齋大鹽平八郎

——天保の亂を中心として——

鳴原幸次

黄泉の國神話の研究

諏訪俊二

續日本紀の災異記載について

田中良明

寛文四年上州碓氷郡原市村

竹中重彦

檢地水帳にあらわれた「長吏」について

平賀源内とその時代

山本令郎

——風刺精神を中心に——

出雲神話について

安田友彦

「家族」主として江戸中期に於ける家族構成の研究

弓削祥子

東國防人について

藤江英夫

東洋史專攻

春香傳と當時の女性

秦漢時代に於ける蜀の社會經濟

琴 檀
鈴木鎮一

——一九三四年の「六月肅清」を中心として

十九世紀初期の英國における工場立法の

基礎に關して

竹内直道
田中 吉

西洋史專攻

リンカーンの奴隸制に對する態度

パリ市に於ける十八世紀後半の飲料水供給事業

藤崎民雄

——パリ水道會社——

堀越 慧

T・V・Aの社會學的考察

十九世紀中葉におけるアメリカ南部の

杵村喜久

プランテーション制度について

三保 堯

ドイツ絶對主義體制の特殊性とその影響

金井恭子

ロレンツォ・デイ・メデイチの人格

——彼の政治的活動を中心として——

細田能子

中世における英國教會史

三井 渥

オリエントにおけるミトラ神信仰の進化

ナバテア人とヘレニズム

小川英雄

大學院修士課程卒業論文題目

東洋史專攻

養 鷗 考

ドイツ國防軍とナチス

可兒弘明

西洋史專攻

魏收魏書考

——魏書の成立に關する研究——

尾崎 康

とり上げられている文化人の研究

——本百家全書を通じてイスラーム文化の

時代的動向をさぐる試み——

川崎喜久男

ニコダールについて

手塚信利

エンサイクロペディア・オブ・イスラームに

關する研究

アクトンの歴史解釋における倫理的要素

小津榮子

クムラン宗團について

内藤妙子

ホイットマンの戰爭體驗

後藤成文